


教育支援センターだより

1月号 令和7年度 第10号
令和8年 1月19日発行(通算190号)

鴻巣市立教育支援センター

〒369-0133 鴻巣市小谷1890番地1
TEL 048-569-3181
FAX 048-569-1773

花かおり
緑あふれ
人輝くまち
このす



- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業

PTA連合会が変わります

教育指導員 小暮 祐一

「教育の振興と単位PTAの発展に努め、児童生徒の福祉を推進すること(規約第3条)」を目的に、1956年(昭和31年)に設立された鴻巣市PTA連合会ですが、コロナ禍以降、運営の仕方が大きく変わってまいりました。

そこで、今後のPTAのあり方について、PTA連合会の鈴木将浩会長にうかがいましたので、以下に掲載します。

今後のPTAについて

働き方改革の進展や共働き家庭の増加により、PTA活動の負担感や役員のなり手不足は全国的に課題として挙げられています。インターネット上でも、「任意加入であること」「役職の負担の大きさ」「今の時代に合わない慣習」など、さまざまな声が寄せられています。

鴻巣市内の各校でも、こうした状況を受けて、会長職を置かず複数人で役割を分担したり、保護者が参加しやすいボランティア型に移行したりと、無理のない関わり方を目指した見直しが進んでいます。一方で、学校としては保護者の声を受け止める窓口が必要であり、その形をどう整えていくかが大きなテーマとなっています。

こうした変化は市全体のPTA運営にも影響し、従来の形で市PTA連合会を続けることが難しくなっていました。そのため、鴻巣市PTA連合会では、各校PTA会長等の横のつながりは残しつつ、組織としては本年度で解散する方向で進めております。

今後は、保護者の多様な事情や時代の変化に寄り添いながら、より参加しやすく続けやすいPTAの形が求められており、各校でそれぞれに合った新しい仕組みを考えていくことが大切になっていくと考えております。

来年度、市PTA連合会の組織は変わりますが、目的は大きく変わらないと考えます。引き続き、保護者の皆様、教育関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

卒園・卒業、そして入学・進級

4月からの新年度が近付いています。大人は転勤や業務分担の変更等が大きなストレスとなる場合もありますが、子どもたちも同じです。新しい世界に飛び出す期待の反面、生活リズムやルールが変わることへの不安や戸惑いが少なくありません。そのため、今までできていた身の周りのことができなくなることもあります。

ある調査によると、小学校入学にあたり保護者として心配なこととして次のような回答がありました。新しい環境に慣れるには時間がかかりますし、その頃には新しい心配ごとが出てくるものです。ゆっくりと子どもの育ちを見守り、徐々に手を放して目を離さない心がけが大切です。

- 通学の安全
- 友達ができるか
- 小学校で身の周りのことが自分でできるか
- 放課後の子どもの居場所
- どのような習い事をさせるか

- 新しい生活へのスムーズな移行
- 授業についていけるか
- 長期休業中の子どもの居場所
- 家庭内外での学習のさせ方
- 留守番させた際の安全・防犯



12月の相談状況 442件

相談内訳		R7. 12月	R7. 11月
相談員等の学校等への訪問		178	153
電話		158	134
相談者来所		106	74

主な相談者別内訳

小・中教職員	101	92
小学生保護者	72	59
小学生	63	65
未就学児	56	26
中学生	35	11

主な相談内容

不登校	148	89
性格・行動	110	56
特別支援	78	95
就学	54	97
5歳児健診	26	0

シリーズ

0歳～15歳までの一貫した教育の推進 「こころのSOS」

子どもは、悩みやストレスが大きくなると様々なサインが現れます。「今までこんなことはなかった」「どうも普段の様子と違う」等、いつもと違うことへの気づきが大切です。次のようなサインが見られたら「こころのSOS」と捉えて、まず子どもから話を聞いてみましょう。そして、つらい症状が続くようなら、ぜひ専門機関にご相談ください。教育支援センターでもご相談をお受けしています。

《睡眠》…よく眠れること、十分な睡眠はこころの健康にとって大切です。

- ・布団に入っても、なかなか寝つけないようだ。
- ・遅くまで夜更かししている。
- ・朝、起きるのがつらそう、なかなか起きられない。
- ・睡眠のリズムがくずれている。
- ・眠れないと言う。
- ・寝すぎる。

《食欲》…ストレスやこころの病から食欲に影響が及ぶことがあります。

- ・食欲がない。食べる量が減った。
- ・逆に食べ過ぎる。
- ・特にパンやご飯、お菓子などの炭水化物を欲しがる。
- ・急にやせた、あるいは太った。
- ・体重をととても気にしている。

《体調》…こころの病気も、最初は体調に出てくることがよくあります。

- ・体がだるそう。
- ・疲れている。
- ・元気がない。
- ・顔色が悪い。
- ・腹痛や頭痛、めまい、吐き気などを訴える。

《行動》…本人よりも周囲が気づきやすいのが行動面のサインです。

- ・学校に行きたがらない。
- ・家から出ないで引きこもりがちになった。
- ・友達と遊ばなくなった。
- ・身だしなみに構わなくなった。
- ・無口になった。
- ・あいさつをしなくなった。
- ・何度も同じ動作や行動を繰り返す。
- ・何持ちが抑えられなくなり暴力をふるう。
- ・何もしないで長い間ぼんやりしている。
- ・表情が変わらず、感情面での反応が少なくなった。
- ・話が支離滅裂になった、通じなくなった。
- ・独り言を言うようになった。

(参考) 厚生労働省HP 『こころもメンテしよう ～ご家族・教職員の皆さんへ～』

1・2月の行事予定

月	日	曜	行 事
1	15	木	Let's教室 3学期始業式
	21・22	水木	県立特支高等部職業学科・分校入学選考
	23	金	Let's教室 ALT授業
	29	木	まなびの教室 14:00
2	10	火	県立特支高等部入学選考
	17	火	教育支援センター防災訓練
	18	水	教育相談担当者・さわやか相談員連絡会議③
	24	火	就学支援委員会 15:00
	26	木	まなびの教室 14:00
	26・27	木金	県公立高校入学者選抜

※予定は、都合により変更になる場合があります。

多様な学びの場としての 通級指導教室

普段通学している学校から週に1回程度通級して、その子の話し方や聞こえ方、学び方、周囲との関わり方等に応じた学習支援を受けることができます。希望がある場合、現在の在籍校へご相談ください。

「ことばの教室」(難聴・言語障がい) ...鴻巣東小・吹上小

「ウイング」(発達障がい・情緒障がい) ...鴻巣南小・赤見台第二小・吹上小

「ステップ」(発達障がい・情緒障がい) ...鴻巣中・赤見台中

